



## 木もれびの森の虫たち - 10

暑さ寒さも彼岸までといいますが、時折涼しさを感じるようになりました。森もセミに代わり、草叢や樹上からバツタ目に属する虫たちの鳴き声が日々聞こえてきます。この時期虫たちはどのように暮らしているのでしょうか？命をおとすもの、生殖活動に励むもの、ゆっくり休息しているものなど、様々な生き様を観察しました。これからしのぎ易く段々と夜が長くなり冬の厳しい季節までは夜行性の昆虫たちにとって活動し易い良い季節なのでしょう。

ところで、イソウロウグモという2~3mmの小さいクモをご紹介します。他のクモの巣に勝手に入り込みその巣の主が食べない小さな獲物を食べて居候生活をしている調子のいいクモです。時には、宿主を脅かす行為もするようですが、何か役にたつこともしているのでしょうか？写りは良くありませんがジョロウグモの巣で観察できました。又、偶然ジョロウグモの交接(クモは交尾とはいいいません)現場に出くわしました。その後この雄が雌に喰われたのか定かではありません。(海野)



クモに囚われ・・・



イソウロウグモ



カナヘビの休息



合体準備中？



ジョロウグモの交接

## 木もれびの森の外来種植物 (4)

今年の夏は7から8月にかけて異常に暑かった、猛暑日は何日あったのでしょうか？…夏バテはありませんか。逆に8月下旬から9月にかけて夏とは思えない寒さ 陽気がへんですね。

気のせいかな木もれびの森の草花がいつもの年より花つきがよくないような気がしました。

木もれびの森の外来種植物、世界三大害草と呼ばれているらしいブタクサがある・それと対照的な花、清楚で可憐な花、野草として愛されているシラユキゲシを掲載します。(田崎)



**シラユキゲシ**(白雪芥子・白雪罌粟) ケシ科・原産国—中国東部

多年草・花期—4~5月・花茎—20~40cm・薬草

茎、葉柄は赤味を帯びる。葉は心形でゆるやかな波状の鋸歯がある。茎を折ると毒毒しく赤黒い汁を出すので、中国名を「血水草」と言う。

清楚で雰囲気のある美しい花ですが、地下茎が広がって繁殖力がすさまじく、在来の植物に対する影響があるのでと懸念されている。現に神奈川県川崎市生田緑地園内、群馬県桐生市菱町茂倉沢の林床にはびこり、在来の植物に影響があるのではないかと心配されています。

花は雪のように白くケシ科の植物なのでシラユキゲシと名がつく。・木もれびの森中央緑地に6年前頃でしょうか綺麗な花が 2~3 本咲いているのを見つけ、何の花だろうと思ひ調べたらシラユキゲシでした。現在は木もれびの森の中央緑地にかなりの範囲に広がっています。



▲ **ブタクサ**にはオオブタクサ(大豚草) & ブタクサ(豚草)があります。  
**オオブタクサ**(大豚草) キク科 ブタクサ属 原産国—北アメリカ  
 一年草・花期 8～9月・高さ 1～3m。風媒花で多量の花粉を飛ばす  
 葉は茎に対生し掌状に 3～5 裂・害草と呼ばれ輸入禁止の国もある。  
 同じ属の帰化植物でブタクサがある、共に花粉を飛ばし花粉症の原因  
 です。日本国内ではスギ、ヒノキに次ぎ花粉症の患者の数が多く存在  
 する。

**ブタクサ**(豚草) キク科 ブタクサ属 原産地北アメリカ 一年草 花期  
 7～10月・高さ—30～100cm・葉はヨモギに似て細く切込む  
 花はオオブタクサに似て同様花粉を飛ばし花粉症の原因です。  
 ブタクサ花粉症と言う言葉を耳にしても、ブタクサを知らない人が多い  
 のではないでしょうか。スギ花粉症と比べてブタクサ花粉症は認識が低  
 く夏風邪と勘違いする人が多いようです(クシャミ、ハナが出る)。

### トウカエデ (カエデ科またはムクロジ科 カエデ属)



こもれびの森の中、中央緑地の北側にトウカエデ(中国原産で唐楓と書く)の木が群生している所があります。何らかの理由で、ここにまとめて植えられたのでしょうか。その幹を見ればすぐにそれと分かるのですが、樹皮が縦に剥がれてささくれ立っています。秋になると、カエデの仲間の特徴であるプロペラの羽根のような実(翼果という)が、クルクルと回りながら風に乗って遠くに飛んで行きます。



ます。

試しに乾いた実を、空に放り上げて風に乗せてみませんか？ね、クルクル回るでしょ？まわらない？ええ、それにはわけがあります(理由は下)。葉は先が3裂し、まさにカエルの手のようです(カエデがなまってカエデになったそう)。それが二枚ずつ対生して枝に付きますが、これもカエデの特徴です。

秋が深くなると、美しく紅葉するものもあるはずですが、この森では、やや淡く黄葉するようです。花は淡緑色で目立ちませんが、花期は4月ごろです。紅葉がきれいで樹勢が強いのので、あちこちの街路でもよく目にしますね。樹皮と葉を見ればすぐに見分けがつかます。(鳥飼)・・・(Y 字形にくっついた実を二つに切り離さないと、クルクル回りません)

